

414
A 3196

内第五百拾番号



明治十一年五月廿九日

書記官

大正十一年四月
大隈侯爵邸寄贈



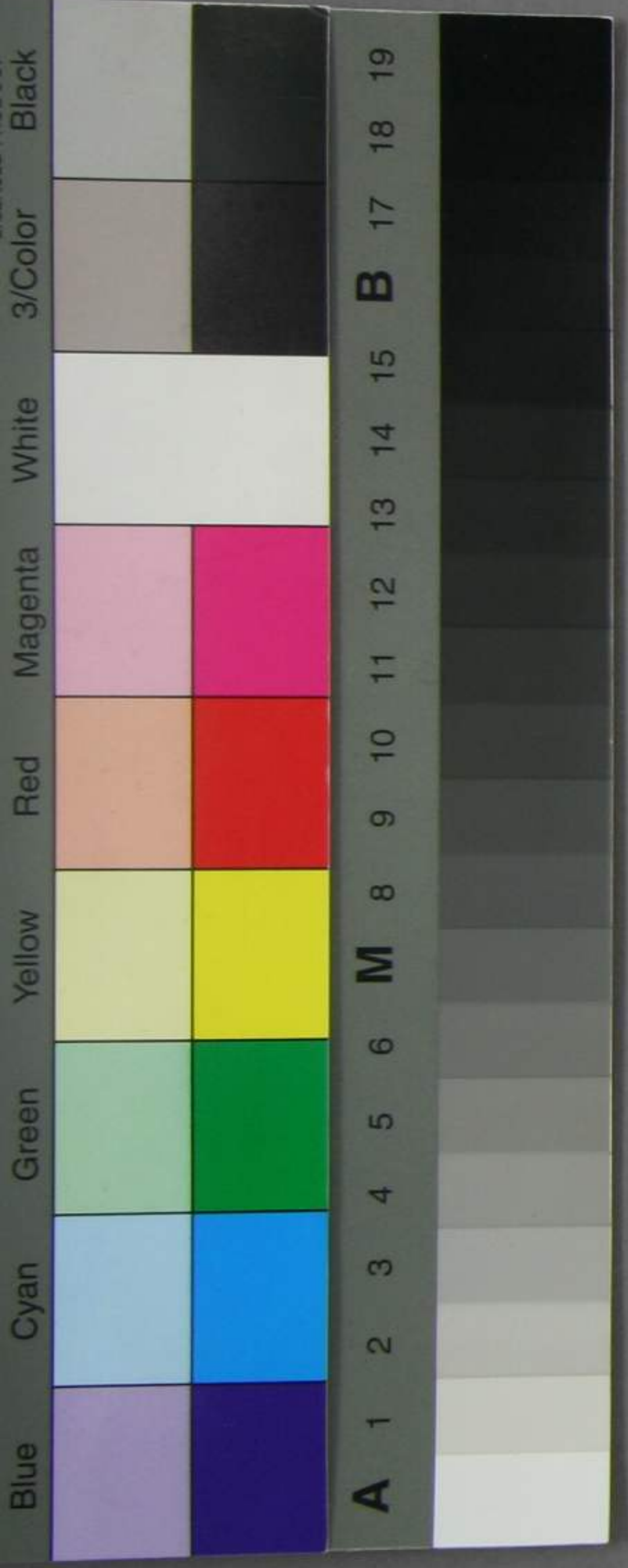
内務大藏両省伺小笠原嶋、
来往之船舶取締方之儀

大臣

参議

天木
高宗則
早部
弄

3788



御指令相成可然或仰高裁也

御指令案

伺之趣、家前内務省へ指令、通可相
心付事

参照

明治十年七月上申内務省伺小笠原島ノ義
ニ付考按

一別紙内務省上申小笠原島諸規則ノ儀ハ昨
年六月中同省ヨリ伺出既ニ御裁制相成候
義ニハ候得共尚實際篤ト取調候處左ノ通リ
談島ハ絶海ノ孤島ニシテ其人民ハ僅ニ數
十人ニ充タス産物ノ如キ方今輸出スルニ
足ルモノナシト云ヘリ故ニ外國船ノ入港
スルハ風濤ノ難ヲ避クルガ為カ薪水等ノ
必用品ヲ仰クモノニ非ルヨリハ決テ寄銘
スルヲ無カルヘシ

内國船トモ内務省ト島廳ノ間一ケ年三

四回ノ往復ヲナシ彼ノ需用品些計ヲ輸送
スルニ過キサルノ三
依テ最前伺濟ノ内島規則ハ掛紙ノ通改正
ノ上其終施行シ港則稅則ハ當分ノ内停止
セシメ候方可然相考候間内務大藏主任ノ
者へ夫々協議ニ及候處別段異議無之候間
左ノ通御指令相成可然哉諸案取調仰高裁
候也

御指令案

伺之趣左ノ通

港則稅則ハ詮議ノ次第有之ニ付實際施
行ノ義ハ當分停止セシムヘキ事
但島規則ハ一般へ布告ニ不及ニ付成

文へ懸紙ノ通改正スヘシ

法制局第三十二號
十二月廿四日
法制局
交付印

法制

批文

小笠原島へ來往スル船舶取締
方ノ儀何

本年六月廿百附シ小笠原島諸規則中
港則第七條稅必第十條ノ除キ右規則
即布告相成有テ申付及港則稅則ハ
往儀並有之付實際施行ノ爲メ否ハ
停止可致有テ申指合、越洋乘物ニ因テ
之メ元來不開港場ニ付外國船來往難差
許船之來及往來外國人居住且外國船
寄港受頻有之一般不開港場下同視
難致情此旨之旨リ外國船渡取願出
節ハ稅關於之難申拒收之旨取締下ニテ

第三百三號

大

歲

首

港則

第一條

内外ノ船舶

軍艦ヲ除ク

本港ニ投錨セハ二

拾四時間ニ其船长ヨリ其國名船籍船

長ノ姓名噸數乗組ノ人員發港地

名積荷ノ品名數量及渡來ノ趣意ヲ

島廳^ニ届出テ滯泊免許状ヲ受クベキ事

第二條

内外ノ船舶本港^ニ入泊セハ日本政府

ニテ定メタル島規則港則稅則及其他

ノ規則ヲ遵守スベキ事

第三條

内外ノ船舶出入港手續料或ハ船稅

等当分ノ間総テ之ヲ兩立テサル事

第四條

港内ニテ人畜死骸ハ勿論石其他

輕荷等船中ヨリ取棄ツヘカラサル事

第五條 内外ノ船舶本港ニ到着ノ第其船中ニ
痘瘡其他ノ傳染病相煩フモノアラハ
常例ノ通避病旗ヲ掲上ニ引揚置キ
島廳ヨリ許可スル迄ハ他ノ船舶及小
舟亦ハ陸路等ニ往來スヘカラス且ツ
取用アリテ右船舶ニ相越シタル官吏ヘハ
前以テ病症等ヲ告知シ病氣傳染セ
ハル様注意スヘキ事

第六條 出港セント欲スル船舶ハ其旨ヲ拾貳時間
前ニ島廳ニ届出テ出港免許状ヲ得テ
後ニ出港スヘキ事

第七條 此規ノ條款ニ違犯スルモノアルハ島

廳ニ於テ取糾シ罪ノ輕重ヲ酌量シ金百
圓ヨリ多カラス五圓ヨリ少カラサル罰金ヲ
其船長ヨリ取立ツヘキ事

税 則

第一條 本島ヨリ貨物ヲ輸出シ或ハ本島ニ貨物ヲ
輸入シ又ハ他船ヘ積移サント欲スルモノハ
悉テ島廳預出テ検査ヲ受ケ内地開
港場海關ニ於テ現今施行スル方法ニ
隨ヒ其取扱ヲ受ヘシ

第二條 本島ヨリ輸出スル貨物及本島ニ輸入
スル貨物ハ当分ノ内無税タルヘキ事

第三條 内國船及外國船ヲ以テ本島ノ產物ヲ内地へ回漕スルハ固ヨリ無税タルヘシト雖モ該貨物ニハ必ス回漕免狀ヲ添テ回漕スヘキ事

第四條 内國船及外國船ヲ以テ本島ノ產物ヲ内地ヨリ本島ニ積戻スルハ前條同様該貨物ニハ必ス積戻シ免狀ヲ添テ回漕スヘキ事

第五條 内國船及外國船ヲ以テ内地ノ產物ヲ本島へ回漕スルハ定規ノ輸出税金ヲ内地回漕陸揚セシ証書ヲ島廳ニ請ヒ該証書ヲ六月間ニ前キニ輸出セシ開港

場税金ニ差出ス可シ然ルハ税金ニテ最前預リ置キタル税金ヲ返付スヘキ事

第六條 内國船及外國船ヲ以テ内地ノ產物ヲ本島ヨリ内地へ積戻スルハ定則ノ輸出税金ヲ島廳へ預ケ置キ該貨物ヲ内地回漕場ニ回漕陸揚セシ証書ヲ該税金ニ請ヒ右証書ヲ六月間ニ島廳ニ差出スヘシ然ルハ島廳ニテ最前預リ置タル税金ヲ送付スヘキ事

第七條 内地ノ產物ヲ本島ヨリ更ニ之ヲ外國へ輸送スルハ本島ニテ定則ノ輸出税ヲ取立ツヘキ事

第八條 外國ノ產物ヲ本島へ輸入スルハ当分無

税タルヘシト虽モ本島ヨリ更ニ之ヲ内地ト
輸送スルキハ本島ニテ定則ノ輸入税ヲ取
立置ヘキ事

第九條 一旦内地開港場へ輸入セシ外國品ヲ再ヒ
本島に回漕スル片ハ前キニ内地ニ於テ收
入セシ輸入税ハ為ソニ返附スヘカラサレ事

第十條 阿片ヲ本島ニ輸入スルヲ許サズ若シ密ニ
輸入シ又ハ輸入センモ謀リシキハ現品ヲ没收
シ内地開港場ニ現今施行スル所ノ罰則
ニ從ヒ其罰金ヲ課スヘシ

第十一條 本島ニ於テ納税及預ケ税ヲナスハ内地
開港場ニ於テ現今施行スル所ノ輸出入
税目ニ從フヘシ若シ從價品代不相当

ト看認ル片ハ官吏其價値ヲ査定シ税
額ヲ増ス一アルヘシ若シ船長或ハ貨主其
査定ノ價値ヲ不相当ト看做ス片ハ直ニ
島廳へ賞上ケヘキ事

第十二條 此規則ノ條款ニ違犯スルモノアル片ハ島
廳ニ於テ取糾シ罪ノ輕重ヲ酌量シ金
百圓ヨリ多カラス五圓ヨリ少カラサル罰
金ヲ犯人ヨリ取立ツヘキ事

第十三條 此規則ヲ改メ或ハ貨物ニ課税スル一
アルトキ必ス三ヶ月前ニ其旨公布スヘキ
事

